指定管理者の管理運営に対する評価シート(年度評価)

所管部課	教育委員会 文化・生涯学習課
評価対象期間	平成30年4月1日 ~ 平成31年3月31日

| 指定管理の概要

	名 称	龍ケ崎市文化	上会館						
	所在地	龍ケ崎市馴馬	馬町 2612 番地						
施設概要	関係条例等		龍ケ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例 龍ケ崎市文化会館の設置及び管理に関する条例施行規則						
	設置目的	地域社会の芸術文化の向上を図る。 地域文化の向上を図ることを目的とする。							
利用料金制		非利用	用料金制 ・ -	一部利用料金制	· 完全利用#	斗金制			
名 称		公益財団法ノ	人龍ケ崎市まちて	づくり・文化財団]				
	所在地		龍ケ崎市板橋町 440 番地						
指定管理者	事業内容	ケ崎市との緊密 振興等を総合し	密なたに事業 はまち事業 とに事業 生化事業 き性化事業 き性化事業 を を を き き き き き き き き き き き き き き き き	豊かに暮らせるま 諸産業の振興及 に関する事業を行 で目的とする。	なび文化的な活動	かを通じた文化			
指定管理美	美務の内容	(1)文化会館の使用許可,取消し及び入場の制限に関する業務 (2)文化会館の維持管理に関する業務 (3)文化会館を使用した文化振興事業に関する業務 (4)前3号に掲げるもののほか,龍ケ崎市が必要と認める業務							
指定	期間	平成26年度	麦~平成30年度	夏(5年間)					
総合評価 (年度評価)	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度			
総合評価(年度評価)		В	В	А	Α	Α			

市指定管理者選定員会からの前年度指摘等事項への対応

茨城県公立文化施設協議会が開催する研修会(自主事業研修会,技術研修会)に職員を派遣するなど,個々の 職員の専門技術や知識の向上を図ることで,より効率的な施設運営体制の構築に向けた取り組みを行った。

2 評価結果

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
l 【有効性】施設の設置目的の達成に関する取組み など	50		40
(I) 施設の設置目的の達成に向けた取組み			
① 事業計画書等で示す各種事業やイベントは適切に行われたか。また,			
当該年度の管理運営目標を達成できたか。			
② 施設の利用者数の増加や利便性を高めるための取組みがなされたか。	30	Α	24
③ 複数の施設を一括して管理する場合,施設間の有機的な連携が図られ	30		24
たか。			
④ 施設及び備品は適切に維持管理がなされたか。			
⑤ 施設の設置目的に応じた営業・広報活動がなされたか。			

【評価の理由,要因・原因分析】

- ① 事業計画に基づき、ほぼ全ての事業が実施されている(バックステージツアーのみ、希望者が集まらず未実施)。大ホールが改修工事のため平成3 | 年 | 月途中から使用不可となった影響で使用料の収益は前年度より減少しているが、使用可能日における大ホール等の使用率自体は向上している。
- ② 山内恵介や工藤静香など著名な歌手のライブを開催したほか、話題作や子ども向け作品の映画上映を行うなど、幅広い層の集客に向けた事業展開が行われている。
- ③ 文化会館のほか、歴史民俗資料館や豊作村の指定管理業務を受けていることから、事業周知に係るポスター掲示やチラシ配布を相互に行っており、また、施設間での職員応援体制が構築されている。
- ④ 大ホールの天井が特定天井に該当しているため、平成29年度に行った実施設計を基に耐震化工事を開始した(工期は令和元年9月まで)。また、同工事と並行して、照明のLED化工事も実施している。
- ⑤ 独自のホームページでの案内をはじめ、市広報紙への掲載、佐貫駅東口および館内のデジタルサイネージ活用、市内商店街や近隣文化施設へのポスター・チラシ配布など、様々な手法を活用して実施事業等の情報を発信している。

(2) 利用者の満足度			
① 利用者アンケート等の結果,施設利用者の満足が得られているか。			
② 利用者の意見を把握し、それを反映させる取組みがなされたか。	20	^	1.6
③ 利用者からの苦情に対する対応が十分に行われたか。	20	Α	16
④ 利用者への情報提供が十分になされたか。			
⑤ その他利用者満足度を向上させるための具体的な取組みがなされたか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① アンケートは、文化の祭典/市民文化芸術フェスティバル/市民参加型事業 において実施されている。「文化芸術に触れ親しむ施設としての満足度」が約 98%、「施設環境の満足度」が約 97%、「職員の対応」が 96%と、いずれも高水準を保っており、利用者から非常に高評価を得ている。
- ② 「展示だけでなく講習会を開催して欲しい」とのアンケートの意見に応え,文化協会盆栽部の協力 のもと「はじめての盆栽と山野草体験教室」を企画・開催(9/24)し,25 人の参加実績があった。
- ③ 利用者からの苦情に対しては、その都度対応状況等を記載するシートを用意しているが、平成30年度における苦情は無かった。
- ④ イベント案内や使用料金等については、文化会館ホームページ内で随時案内している。特に実施事業の案内については、上記(I)⑤の手法により周知を図っているほか、正面玄関脇の掲示板への記載や立て看板・横断幕の設置など、十分に情報提供がなされている。
- ⑤ 平成3 | 年 | 月から改修工事により大ホールが使用できなくなることを踏まえ、過去2年間の使用者に事前連絡をするなど、使用する人の立場に立った配慮がなされている。

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点	
2 【効率性】効率性の向上等に関する取組み	20		12	
(1) 指定管理業務に係る経費の低減 など				
① 施設の管理運営に関し,経費を効率的に低減させるための取組みがな				
されたか。	20	0	12	
② 収支計画に沿った予算の適切な執行がなされたか。	20	В	12	
③ 清掃や警備、設備の保守点検等の業務は適切な水準で行われたか。ま				
た,再委託している場合は経費が最小限となるよう工夫がなされたか。				

【評価の理由,要因・原因分析】

- ① 敷地内の除草作業についてはシルバー人材センターを活用するなどの方法により適切に管理しているが、委託は植込み内の除草や中庭の松の剪定など最小限にとどめ、職員自らが作業を行うことにより経費の節減に努めている。
- ② 事業の実施・施設の管理において、経費節減を図りながら適切に予算執行がなされている。
- ③ 舞台機構・照明・音響・電気工作物・消防・空調等の各設備管理や、清掃・水質検査・環境測定等の衛生管理において、職員による日常の点検のほか、専門業者への再委託により適切な管理が行われている。また、経年劣化に伴う設備の不具合等が発生した際は、小規模修繕を実施するなど適宜対応している。

(H30年度実施の主な小規模修繕)

大ホールサイドスピーカー交換/大ホール舞台系統空調設備修繕/大ホール舞台照明電源装置バッテリー修繕/大ホール系統空調冷却塔定水位弁交換/ガス漏れ感知器交換 など

評価基準及び評価のポイント	配点	評価 RANK	得点
3 【適正性】公の施設に相応しい適正な管理運営に関する取組み	30		21
(I) 施設の管理運営の実施状況 など			
① 施設の管理運営に当たる人員は適切に配置され、また適切な雇用・労			
働環境のための取組みがなされたか。		^	12
② 職員の資質・能力向上のための取組みがなされたか。	15	Α	12
③ 地元貢献(地域経済活性化や地域との連携など)のための取組みがな			
されたか。			

【評価の理由,要因・原因分析】

- ① 決して余裕のある人員配置ではなく、嘱託員を含めた限られた人数の中で何とか業務を遂行している現状である。特に、音響や照明などの専門的技術を持つ職員が少数であるため、負担が大きいものと考えられる。
- ② 茨城県公立文化施設協議会が開催する各種研修会に職員を派遣し、職員の知識や技術の向上を図った。また、小ホールにおいて、事務系職員に対しての舞台・音響・照明の簡易的な操作等の技術講習会を開催した。
- ③ 8月に駐車場で実施している「龍ぼん祭」は、誰でも参加できる盆踊りとして定着し、毎年多くの市民が参加しており、地域活性化の一助ともなっている。また、各種講習会やワークショップなど、市民団体等と連携した体験型の事業を実施し、市民が気軽に文化・芸術活動に参加できる機会を創出している。

(2) 平等利用、安全対策, 危機管理体制 など			
① 施設の利用者の個人情報を保護するための対策が適切に実施されていたか。			
② 利用者が平等に利用できるよう配慮されていたか。	1.5	В	a
③ 日常の事故防止などの安全対策が適切に実施されていたか。	15	Ь	9
④ 防犯,防災対策などの危機管理体制が適切であったか。			
⑤ 事故発生時や非常災害時の対応などが適切であったか。			

【評価の理由、要因・原因分析】

- ① 龍ケ崎市まちづくり・文化財団の個人情報保護規程に基づき、日常的な文書等の取扱いや機密文書の廃棄などにおいて適切な対応がなされている。
- ② 施設利用の申請については,使用日の属する月の6か月前の初日からの受付を基本とし,複数の申請者から同一期日の申請があった際は,関係者立会いの下くじ引きで決定するなど,公平性を確保している。また,市条例施行規則により使用料の減免対象となっている団体等について,使用申請期日が重複した場合のトラブルを避けるため,優先順位を定める内規を所管課と協議のうえで定め,運用している。
- ③ 閉館時に館内を巡視するなどの方法により、施設等に起因する事故が発生しないよう注意を払っている。正面玄関前の歩道部分にあるコンクリート桝の周辺部が沈下し段差が生じていたため、文化・ 生涯学習課を通して市施設管理事務所に修繕を依頼するなど、来館者の安全確保に努めている。
- ④ 館内に設置している防犯カメラや夜間における機械警備等により不審な点を確認し、犯罪や火災等を未然に防止するための措置がとられている。
- ⑤ 平成30年度においては、非常災害および館内における事故の発生は無かった。

評価 RANK	得点率	評価 RANK の内容
S	100%	目標(計画)を大幅に上回り,優れた管理運営がなされている。
Α	80%	目標(計画)を上回る管理運営がなされている。
В	60%	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
С	40%	目標(計画)を下回る管理運営がなされている。
D	20%	目標(計画)を大幅に下回る管理運営がなされている。
Ε	0%	不適切な管理運営がなされている。

【総合評価】

合計得点	73 点	総合評価	Α

[総評]

平成29年度に引き続き文化会館の管理運営に対するクレームは無く,職員は親切丁寧な応対をしており,アンケート調査の結果からも高い満足度が窺える。各種市民団体等との協力体制を構築し,市民と一体となって当市の文化・芸術活動の拠点施設としての役割を果たしている。

経年劣化に伴う各施設・設備の不具合については、小規模な修繕を適宜しているほか、大規模なものは所管課と連携しながら中・長期的な視点で改修計画を策定・実施しており、事業への影響を最小限にとどめ、安全性を確保しながら安定した運営を実現している。

職員は各種研修会等に参加して知識・技能の習得や向上に努めており、より効率的で高水準な業務の遂行を目指し意欲的に取り組んでいる。

[改善を要する事項]

今後も安定的な管理運営を行っていくためには、舞台の音響や照明などの専門的業務に対応可能な 職員の確保・育成が急務であることから、龍ケ崎市まちづくり・文化財団全体として計画的に職員配 置を行っていく必要があると考える。

	合価	総合評価の内容	合計得点
,	S	特に優れていると認められる。	90 点以上
1	Д	優れていると認められる。	70 点以上 90 点未満
E	Ш	適正であると認められる。	60 点以上 70 点未満
	C	努力を要すると認められる。	50 点以上 60 点未満
E		相当の努力を要すると認められる。	50 点未満

【龍ケ崎市指定管理者選定委員会の意見】

大ホールの耐震工事に伴い施設利用が出来ない期間があるにも関わらず,前年度との比較では利用者数が増加しており,通年換算利用者数では大幅に利用者を増やすなど,総じて良好な運営が行われていると評価する。

今後の運営にあたっては、利用者が増えた要因を分析するほか、アンケートの結果、高齢の方の利用割合が高いことから、若年層に人気の事業を実施するなど、利用者を増やす取組みを継続していただきたい。

なお、令和元年 9 月以降はコミュニティバスの運行路線や運行ダイヤが変更され、文化会館バス停の停車回数が大幅に増えるなど、利用者の利便性が高まることから、これを周知し利用者の増加に結びつけていただきたい。

管理道	運営実績データ	
	施設名	龍ケ崎市文化会館
		l 文化芸術の振興に関する事業
		①演歌新時代 山内恵介熱唱ライブ春
		②名作映画会 Part I 「鎌倉ものがたり」
		③工藤静香アコースティックライブツアー2018
		④夏休み映画会「ドラえもん」のび太の宝島」
		⑤神野美伽コンサート「さあ歌いましょう」 ⑥ピアノ de リレーコンサート
		⑦ぬいぐるみミュージカル
		⑧名作映画会 Part 2 「未来のミライ」
		⑨龍ケ崎市文化会館フレンド会特別事業
		2 地域文化活動の育成及び支援に関する事業
		(1)文化団体との共催事業
		①第13回龍ケ崎市文化の祭典
事	業計画の内容	②第27回龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル
		③伝統芸能講習会(盆踊り講習会)
		④合唱講習会 ⑤バンドやろうよ講習会
		⑥能ぼん祭2018
		⑦癒し&くつろぎ&ミニコンサート
		- ⑧体験学習教室(ワークショップ)
		⑨お茶会&お琴演奏会
		⑩ふれ愛広場2018
		①第10回高齢者いきいき健康マージャン交流大会②創造展
		図創垣展 (2)地域文化活動の支援
		①ひとりの演奏会
		②バックステージツアー20 1 8
		③文化団体育成事業
		④美術館見学会
		l 文化芸術の振興に関する事業
		①演歌新時代 山内恵介熱唱ライブ春【4/8,入場者 884 人】
		②名作映画会 Part I 「鎌倉ものがたり」【4/15,273 人】※2 回上映
		③工藤静香アコースティックライブツアー2018【7/16,917人】
		④夏休み映画会「ドラえもん のび太の宝島」【8/12, 1,840 人】※2回上映
		⑤神野美伽コンサート「さあ歌いましょう」【9/9, 1,163 人】
		⑥ピアノ de リレーコンサート【12/1,159 人】 ⑦ぬいぐるみミュージカル【12/2,880 人】
実		③ 367 × 367 × 377 × 12/2, 300 八
		⑨フレンド会特別事業「龍ケ崎寄席2019」【2/10,461人】
	運営状況	
/生		2 地域文化活動の育成及び支援に関する事業
績		(1)文化団体との共催事業
		①第13回龍ケ崎市文化の祭典【5/15~27, 5,213 人】 ②第27回龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル【10/23~11/27, 21 993 人】
		②第27回龍ケ崎市民文化芸術フェスティバル【10/23~11/27, 21,993人】 ③伝統芸能講習会(盆踊り講習会)【8/11, 45人】
		④伝統云能酶自云 (盆端が調自云) 【8/11, 45 八】 ④合唱講習会【8~11月に全8回, 22 人】
		⑤バンドやろうよ講習会【8月に全5回, 45人】
		⑥龍ぼん祭2018【8/19, 3,200人】
		⑦癒し&くつろぎ&ミニコンサート【9/23, 210 人 2/11, 160 人】
		⑧体験学習教室「はじめての盆栽と山野草」【9/24, 25 人】

	⑩第10億(2)が、10億	場高ち化演 テ育 子ラ2齢ぎ活 奏 一成春どシ0者り動会 ジ事季もッーい絵の【 ツ業盆ミク	8き)支(5/ア(栽ュバ(い、) 援(2) 一龍展ーレ	き健康マージ・ 3/13~17, 2 ~4, 24 人】 2018【参加 ケ崎市文化協会 【6/1~3】 ジカル 第1 エ教室 第1	【10/14,30 ヤン交流大会 265人3/17 加者が集まらず 会加盟団体よらず 4回発表会【7 6 【1/31,39	【3/9, 体験教 ず未実放 そへの放 24】 7/15】	室,20 包】	0人]	
	■利用者数実	利用者数実績							
	年 度	H26	ó	H27	H28	H2	29	H30	
	利用者数	121,0)64	125,080	114,327	119,	942	128,679%	*
	- 4-30-21-0-4-	/± / > =	- L/- \n	- 1155				※通年換算 50	0,969
	■施設利用実	績(王安			/+ m n *	<i>i</i>	/+ =	n + (o/)	_
	施設		(サラ	用可能日数	使用日数	X	使月	月率(%)	
利用状況	大ホール			219	186			84.9	
13/13 0 (// 13	小ホール			293	265			90.4	
	小会議室			293	238			81.2	
	1号和雪			293 293	172 173			58.7	
	その他の付着			220		115		59.0 52.3	
	※開館日数		1	220	115			52.5	
				ハーサルター:	ホワイエ,ロt	ブー 居	以外供す	医の宇結	
	■使用料実績	11 10 10 00	• //	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	- , <i>/</i> =	三八十年日	P V 大顺	
	年 度	H26	 ś	H27	H28	H2	9	H30	
	使用料	12,159							5
	■使用料減免	実績		l	l				
利用料	施	設		減免	件数	3	減免率	(%)	
(使用料)	大ホ	(ホール 51		1		37	'.8		
収入及び減免	小ホ	ール		6	6	29.3		1.3	
の状況	小会	議室		68		34.5		·.5	
	1号	和室		56		50.9).9	
	2号	和室		5	8		53	3.2	
	■アンケート実績								
	■アンケート								
		,		τートを実施し				回収件	-数
	Ⅰ 龍ケ崎市	5民文化	芸術フ	フェスティバル	,			回収件	
	龍ケ崎市 ステー	5民文化 ジの部	芸術 フ 「歌謡	"ェスティバル 舞踊と小曲の	<i>,</i> つどい」			回収件	24
	龍ケ崎市 ステー 2 ステー	5民文化 ジの部 ジの部	芸術プ 「歌謡 「吟詠	⁷ ェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線	,	۲,′		回収件	24 9
	l 龍ケ崎市 ① ステー ② ステー ③ ステー	民文化: ジの部 ジの部 ジの部	芸術プ 「歌謡 「吟詠 「芸能	"ェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線 祭」	, つどい」 ・民謡のつど(١,٧		回収件	24 9 10
アンケートの	l 龍ケ崎市 ① ステー ② ステー ③ ステー ④ ステー	5民文化 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部	芸術プ 「歌謡」 「吟詠 「去り	ウェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線 祭」 リエーション	, つどい」 ・民謡のつど(١,٧		回収件	24 9 10
アンケートの 実施状況	l 龍ケ崎市 ① ステー ② ステー ③ ステー ④ ステー ⑤ ステー	5民文化 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部	芸術で 「吟話 「芸を 「大学 「大学 「大学	7ェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線 祭」 リエーション 」	, つどい」 ・民謡のつど(۲,,٦		回収件	24 9 10 9 16
	龍ケ崎市 ① ステー ② ステー ③ ステー ④ ステー ⑤ ステー	5民文化 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部	芸術部が芸レ洋龍の一	7ェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線 祭」 リエーション 」 祭 I 」	, つどい」 ・民謡のつど(١,٧		回収件	24 9 10 9 16
	龍ケ崎市 ① ステー ② ステー ③ ステー ④ ステー ⑤ ステー ⑥ ステー	5 民文化 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部	芸歌吟芸レ洋龍龍	7ェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線 祭」 リエーション 」 祭 I 」 祭 I 」	, つどい」 ・民謡のつど(٠,٦		回収件	24 9 10 9 16 17 22
	龍ケ崎市 ステー ステー ステー 3 ステー 4 ステー 5 ステー 6 ステー 7 ステー 8 展示の	「民文化 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部 ジの部	芸歌吟芸レ洋龍龍ばが謡詠能ク舞音音な	7ェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線 祭」 リエーション 」 祭Ⅰ」 展」	, つどい」 ・民謡のつど(,\		回収件	24 9 10 9 16 17 22
	龍ケ崎市 ① ステー ② ステー ③ ステー ④ ステー ⑤ ステー ⑥ ステー ⑦ ステー ⑦ ステー	F民文化 ジのの部 ジのの部 ジののののののののののののののののののののののののののの	芸歌吟芸レ洋龍龍ば展が謡詠能ク舞音音な・	7ェスティバル 舞踊と小曲の ・津軽三味線 祭」 リエーション 」 祭 I 」 祭 I 」	, つどい」 ・民謡のつど(,\]		回収件	24 9 10 9 16 17 22

展示の部「写真展」

24

(2)	展示の部「書道・短歌・川柳展」	49	
(3)	展示の部「盆栽展」	123	
(4)	展示の部「洋らん展」	130	
(5)	展示の部「ウッドバーニング・工芸展」	11	
(6)	体験の部「竹細工教室」	3	
17	体験の部「テーブルフラワー教室」	1.1	
(8)	体験の部「いけばな体験教室」	14	
(9)	体験の部「篆刻の作り方教室」	10	
2 龍ケ崎市文化の祭典			
1	ステージの部「吟詠・筝曲・民謡発表会」	17	
2	ステージの部「洋舞発表会」	16	
3	ステージの部「日本舞踊・新舞踊発表会」	20	
4	ステージの部「春の音楽会」	83	
(5)	展示の部「洋らん・盆栽展」	147	
6	展示の部「ウッドバーニング・写真・陶芸展」	20	
7	展示の部「篆刻・工芸・ちぎり絵・いけばな展」	18	
8	展示の部「絵画・書道・俳句・短歌・川柳展」	27	
9	体験の部「竹細工教室」	5	
(1)	体験の部「ウッドバーニング教室」	15	
(1)	体験の部「篆刻教室」	7	
3	<u>創造展</u>	9	
4	ひとりの演奏会	24	
5	ワークショップ	19	

■アンケート結果と分析

- (1)参加型事業における来館者の年齢
 - ·10代:4.0% ·20代:1.0% ·30代:2.1% ·40代:5.5%
 - ·50代:6.0% ·60代以上:81.4%
 - … 60代以上の来館者が8割を占め、世代構成の偏りがある。

(2) 来館者の居住地

- ①市内:71.5% ②市外:27.2% ③県外:1.3%
 - … 市内からの来館者が7割を占める一方,近隣市町村からの来館者も3割 ほどを数え,地域間の交流が確認できる。

(3) 来館者の情報入手経路

- ①りゅうほー:34.8% ②知人:31.1% ③掲示物:11.4%
- ④タウン誌:3.1% ⑤ホームページ:1.1% ⑥その他/無回答:18.5%
 - … イベントの情報入手は、広報紙りゅうほーや出演・出展者等の知人からという回答が高い割合を占めた。一方、来館者の8割強が60歳以上の高齢者層であるためか、ホームページから情報を得たと回答した人は1パーセントほどであった。

(4)来館者のリピート率

- ①過去に来館あり:73.6% ②初めて:26.4%
 - … 7割強の方が以前にも同じ催しに来場されており、リピート率が向上している。

(5) 文化芸術に触れ親しむ施設としての満足度

①満足:69.4% ②やや満足:28.3% ③やや不満:1.9% ④不満:0.4% … 「満足」「やや満足」を足すと約 98 パーセントを占め前年度の同調査 結果よりも更に満足度が向上している。「ひとりでも気軽に参加でき、自身の教養になる」という意見があった。

(6) 施設環境の満足度

①満足:70.3% ②やや満足:26.4% ③やや不満:2.2% ④不満:1.1% … 「満足」「やや満足」を足すと約97パーセントを占め、高い満足度を維持している。JRの駅から距離がある立地のためか、「アクセスに難あり」という意見もあった。

(7)職員の対応

①満足:79.6% ②やや満足:16.3% ③やや不満:3.1% ④不満:1.0% … 職員の対応については、約96パーセントと高い満足度を得ている。					
決 算			予 算		
収 入			収 入		
特定資産利息収入	79		特定資産利息収入	1,000	
文化事業収入	12,144,570		文化事業収入	17,062,000	
指定管理料収入	110,809,000		指定管理料収入	110,809,000	
補助金収入	0		補助金収入	0	
受取利息収入	789		受取利息収入	1,000	
雑収入	6,070		雑収入	1,000	
計	122,960,508		計	127,874,000	
支 出		支 出			
人件費	57,725,958		人件費	60,169,000	
給料手当	46,368,797		給料手当	46,401,000	
嘱託員賃金	4,157,210		嘱託員賃金	5,509,000	
福利厚生費	7,199,951		福利厚生費	8,259,000	
答	27 111 //02		答	30 / 13 000	

事業費内訳

人件費	57,725,958
給料手当	46,368,797
嘱託員賃金	4,157,210
福利厚生費	7,199,951
管理費	37,111,493
通信運搬費	436,309
消耗品費	577,324
消耗什器備品費	0
修繕費	1,481,922
印刷製本費	141,480
燃料費	69,367
光熱水費	11,096,114
使用料・賃借料	631,868
保険料	100,480
負担金	43,000
租税公課	4,856,100
手数料	2,460
委託費	17,675,069
預託金	0
返納金	0

文 出	
人件費	60,169,000
給料手当	46,401,000
嘱託員賃金	5,509,000
福利厚生費	8,259,000
管理費	39,413,000
通信運搬費	489,000
消耗品費	890,000
消耗什器備品費	0
修繕費	1,482,000
印刷製本費	282,000
燃料費	102,000
光熱水費	11,974,000
使用料・賃借料	757,000
保険料	105,000
負担金	43,000
租税公課	4,861,000
手数料	6,000
委託費	18,422,000
預託金	0
返納金	0

事業費	23,600,638
臨時雇賃金	0
会議費	80,663
旅費交通費	0
通信運搬費	122,824
消耗品費	1,153,455
印刷製本費	1,498,705
使用料・賃借料	2,348,635
保険料	46,120
諸謝金	300,000
租税公課	28,600
委託費	17,722,863
手数料	298,773
雑支出	0
他会計への繰入金	1,780,000
一般会計繰入金	1,780,000
計	120,218,089

事業費	26,062,000
臨時雇賃金	165,000
会議費	157,000
旅費交通費	12,000
通信運搬費	124,000
消耗品費	1,169,000
印刷製本費	1,574,000
使用料・賃借料	2,569,000
保険料	170,000
諸謝金	300,000
租税公課	34,000
委託費	19,218,000
手数料	560,000
雑支出	10,000
他会計への繰入金	1,780,000
一般会計繰入金	1,780,000
計	127,424,000

事業収支差額(122,960,508-120,218,089=2,742,419)